

浜岡原子力発電所 廃棄物減容処理建屋  
減容固化用濃縮廃液受入タンクの液位の変動について

2015年3月5日

発生号機	廃棄物減容処理建屋
発生年月日	2015年3月5日
発生時の状況	<p>2015年3月5日午前9時頃、協力会社社員が定時の記録確認をおこなっていたところ、変動する操作をおこなっていないにもかかわらず、廃棄物減容処理建屋の減容固化用濃縮廃液受入タンク<sup>※1</sup>の液位が低下し、再生廃液収集タンク<sup>※2</sup>の液位が上昇していることを確認しました。</p> <p>現在、2つのタンクがつながる配管の弁を閉止したことで、タンク液位の変動は止まっています。</p> <p>本事象による放射性液体廃棄物の系統外への漏えいはありません。また、本事象は発電所からの放射性物質の放出に係るものではなく、外部への放射能の影響はありません。</p> <p>今後、原因調査をおこなっていきます。</p>
<a href="#">お知らせ基準</a>	「表 2-18 その他の事象であって、公表が望ましいと判断したもの」に該当します。

※1 減容固化用濃縮廃液受入タンクは、放射性廃棄物固化装置へ移送する濃縮廃液を受け入れるためのタンクです。

※2 再生廃液収集タンクは、放射線管理区域内の作業で発生した廃液などを中和させるためのタンクです。

以上

## 減容固化用濃縮廃液受入タンク液位変動の状況

